| 区別 | 日 時 | 場所 | No. 1 講 演 内 容 |
|----|-------------------|----------------------------|--|
| 市医 | 5.10(木) | 小倉医師会館 | 第 48 回北九州子どものこころ懇話会・第 546 回北九州地区小児科医会例会 |
| | 19時30分 | 4階会議室 | 〈共催:北九州子どものこころ懇話会、市医師会〉 講演 座長 北九州子どものこころ懇話会世話人 吉田 ゆかり |
| | | | 「子どもを暴力から守る~CAP(Child Assault Prevention/子どもへの暴力防止)の紹介と実践」 にじいろ CAP 事務局長 高松 哲人 |
| | 5.11(金) | ※会費 1,000円 KMMビル | ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコート (CC)…5 (0.5 単位)・69 (0.5 単位)・70 (0.5 単位) ≫第2回北九州認知機能・脳疾患研究会〈共催:北九州認知機能・脳疾患研究会、市医師会、エーザイ㈱〉 |
| | 19時 | 4階 大会議室 | 製品紹介: 抗てんかん剤『フィコンパ錠』(18 時 45 分~) 一般演題(19 時~) 座長 JCHO 九州病院 神経内科 医長 立石 貴久 |
| | | | 「ペランパネルの使用経験について」 産業医科大学 神経内科学 助教 豊田 知子 |
| | | | 特別講演(19 時 30 分~) 座長 産業医科大学 精神医学教室 教授 吉村 玲児 「てんかんの診断と治療」 久留米大学 神経精神医学講座 准教授 本岡 大道 |
| | 5.15(火) | ※会費 500 円 ステーションホテル小倉 | ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコート (CC) …10 (0.5 単位)・32 (0.5 単位)・35 (0.5 単位) ≫ 第 204 回北九州臨床整形外科医会〈共催:北九州臨床整形外科医会、市医師会、中外製薬㈱〉 |
| | 19時30分 | 4階 「吉祥の間」 | 演題 座長 手島整形外科医院 院長 手島 鍛 「ビタミン D 濃度測定の意義と骨粗鬆治療」 産業医科大学 整形外科 教授 酒井 昭典 |
| | | | ≪取得単位数…1.0、カリキュラムコート*(CC)…2 (0.5 単位)・9 (0.5 単位) ≫ |
| | 5.17(木) 19時15分 | TKP 小倉駅前ビジネスセンター | 第4回北九州肝胆膵外科フォーラム〈共催:北九州肝胆膵外科フォーラム、市医師会、 ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)〉 |
| | <演題決定> | | 製品説明(19 時~) 一般演題(19 時 15 分~) 座長 北九州総合病院 消化器外科 部長 黒田 宏昭 |
| | | | 産業医科大学 第 1 外科学教室 講師 佐藤 典宏 1.「当科における腹腔鏡下肝切除術と ICG 蛍光イメージングの使用経験」 |
| | | | 産業医科大学 第1外科 助教 田村 利尚 2.「細径鉗子を使用した腹腔鏡下脾温存膵尾部切除術(Needlescopic surgery)の一例」 |
| | | | 北九州総合病院 外科 副部長 村山 良太 特別講演(20 時 15 分~) 座長 北九州市立八幡病院 副院長、消化器・肝臓病センター長 岡本 好司 |
| | | | 「腹腔鏡下肝切除~手技のコツと今後の展望~」 国際医療福祉大学医学部 消化器外科学教室 主任教授 板野 理 |
| | | ※会費 500 円 | ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコード(CC)…10 (0.5 単位)・15 (0.5 単位)・0 (0.5 単位)≫ |
| | 5.17(木) 19時30分 | リーガロイヤルホテル小倉 3階 「オーキッド」 | 5 月度北九州市皮膚科医会研修会〈共催:市皮膚科医会、市医師会、マルホ㈱〉 製品紹介:尋常性ざ瘡治療剤『エピデュオゲル』(19 時 15 分~) |
| | | | 特別講演(19 時 30 分~) 座長 産業医科大学 皮膚科学教室 教授 中村 元信 「開業医のざ瘡治療戦略~急性期炎症から維持期まで~」 島田ひふ科 院長 島田 辰彦 |
| | 5.18(金) | 小倉医師会館 | ≪取得単位数…1.0、カリキュラムコート (CC) …8 (0.5 単位)・82 (0.5 単位) ≫ 第 332 回北九州画像診断部会〈共催:北九州画像診断部会、市医師会、バイエル薬品㈱〉 |
| | 18時30分 | 4階 第2会議室 | 症例検討(18時30分~) |
| | | | ミニレクチャー(19 時 30 分~) 「炎症の FDG-PET」 北九州 PET 健診センター 放射線科 古賀 博文 |
| | 5.24(木) | パークサイドビル | ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコート (CC)…9 (1.0 単位)・25 (0.5 単位)≫ 平成 30 年度第 1 回北九州ブロック肝臓がん検診従事者講習会・第 99 回北九州肝腫瘍研究会 |
| | 19時 | 9 階 | く共催:北九州肝腫瘍研究会、市医師会、EA ファーマ(株) 情報提供(18 時 50 分~) |
| | | | 座長 製鉄記念八幡病院 肝臓内科 東 宣彦、北九州市立医療センター 外科 阿部 祐治 症例提示(19 時~) |
| | | | 1.「肝腫瘍の1切除例」 新小倉病院 肝臓病センター 谷本 博徳 2.「腹部手術の6年後に認めた肝腫瘤の症例」 JCHO 九州病院 内科 島内 淳志 |
| | | | 3. 「肺転移、副腎転移、胃癌を伴った巨大肝腫瘍の 1 例」 北九州市立八幡病院 外科/消化器・肝臓病センター 合原 雅人 |
| | | | 和 教育講演 「当科における大腸癌肝転移の切除成績」 北九州市立医療センター 外科 阿部 祐治 |
| | | ※会費 500円 | ※取得単位数…1.5、カリキュラムコート'(CC)…10(0.5 単位)・15(0.5 単位)・27(0.5 単位)≫ |
| | 5.25(金) 19時 | トロップ ホテルニュータガワ 新館3階 「月華」 | 第 21 回北九州脳神経外科フォーラム〈共催:北九州脳神経外科フォーラム、市医師会、エーザイ㈱〉 製品紹介:抗てんかん剤『フィコンパ錠 2 mg, 4 mg』(19 時~) |
| | | | 一般演題(19時10分~) 座長 北九州総合病院 脳神経外科 部長 野上 健一郎 1.「内視鏡下開窓術で根治した成人症候性鞍上部くも膜嚢胞の一例」 |
| | | | 北九州総合病院 脳神経外科 長坂 昌平、宮地 裕士、外尾 要、呉島 誠、野上 健一郎、出井 勝 産業医科大学 脳神経外科 中野 良昭、山本 淳考 |
| | | | 産業医科大学 脳神経外科 中野 良昭、田本 浮号 2.「Cowden 症候群が疑われた破裂巨大脳動脈瘤」 産業医科大学 脳神経外科 鈴木 恒平、中野 良昭、齋藤 健、北川 雄大、近藤 弘久、 |
| | | | 宮地 裕士、藤 圭太、酒井 恭平、山本 淳考 |
| | | | 3.「Comprehensive Stroke Center での急性期血行再建術の実状」 小倉記念病院 脳神経外科 千原 英夫、波多野 武人、安藤 充重、小倉 建紀、 |
| | | | 山上 敬太郎、鎌田 貴彦、東 英司、坂井 翔建、阪本 宏樹、永田 泉 特別講演(20 時~) 座長 北九州総合病院 脳神経外科 部長 出井 勝 |
| | | ※会費 1,000円 | 「覚醒下脳神経外科手術の意義」 札幌医科大学医学部 脳神経外科学講座 教授 三國 信啓 《取得単位数…1.5、カリキュラムコート (CC) …32 (0.5 単位)・35 (0.5 単位)・78 (0.5 単位) ≫ |
| | 5.28(月) 19時 | 小倉医師会館 5階 講堂 | 平成 30 年度第1回特定健診・特定保健指導登録医療機関研修会〈主催:市医師会〉 |
| | , 5 #9 | ▼ FB NF7 エ | 講演 座長 北九州市医師会 理事 手島 久文 1.「平成30年度特定健診・特定保健指導について」 北九州市保健福祉局 健康推進課 |
| | | | 2.「糖尿病重症化予防連携推進事業について」 1)糖尿病治療専門医より 産業医科大学 第1内科学 准教授 岡田 洋右 |
| | | | 2) 眼科医より まえの眼科 院長 前野 則子 3) 歯科医より 北九州市歯科医師会 理事 古市 卓也 ポカリカ カラマー カー・ダー |
| | | | 4) 薬剤師より 北九州市薬剤師会 理事 松丸 博幸 ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコート (CC) …73 (0.5 単位)・76 (1.0 単位) ≫ |
| | • | | |

| : | | 18 =-2 | NO. 2 |
|--------|---------------------------------|--|--|
| 区別 | 日 時 | 場所 | 講演内容 |
| 市医 | 5.30(水)19時 | KMMビル 4階 会議室 ※会費 500円 門司区医師会館 | 第 186 回北九州肝胆膵研究会〈共催:北九州肝胆膵研究会、市医師会、エーザイ㈱、EA ファーマ㈱〉製品紹介 |
| | 19時 | 3階講堂 | 門司区内科医会学術講演会〈共催:門司区内科医会、門司区医師会、バイエル薬品㈱〉特別講演(19 時~) 座長 一安医院 院長 一安 弘文「高齢者心房細動患者のトータルマネージメント」 小倉記念病院 循環器内科 部長 廣島 謙一 《取得単位数…1.0、カリキュラムコート (CC) …43 (0.5 単位)・82 (0.5 単位) ≫ |
| | 5.21(月) 19時 | 門司区医師会館 1階 診察室 | * 骨関節レントゲンカンファランス |
| | 5.22(火) 19時 | 門司区医師会館 1階 診察室 | 門司区医師会画像診断検討会〈主催:門司区医師会〉 テーマ:画像診断の症例検討 症例を提示し検討する 司会 JR 九州病院 消化器内科 主任医長 光岡 浩志 《取得単位数…1.0、カリキュラムコート*(CC)…42(0.5 単位)・53(0.5 単位)≫ |
| | 5.28(月) 19時 | 門司掖済会病院 | 第 71 回病診合同アーベント〈共催:門司区医師会、門司掖済会病院〉 |
| | <演題変更> | | 演題 1. 「全身化学療法にて進行膵癌末期状態患者の緩和・延命を図り得た 1 症例」 門司掖済会病院 外科部長 安部 利彦 2. 「耳鼻咽喉科における救急疾患」 門司掖済会病院 耳鼻咽喉科部長 成山 謙一 3. 「結腸憩室出血」 門司掖済会病院 胃腸内科部長 渕上 忠史 4. 「新しい高血圧治療ガイドライン」 門司掖済会病院 高血圧内科 院長 阿部 功 ≪取得単位数…2.0、カリキュラムコート ′(CC)…49(0.5 単位)・50(0.5 単位)・74(0.5 単位)・81(0.5 単位)≫ |
| 小倉 | 5.12(土) 16時 〈演題決定〉 | 西日本総合展示場 新館 第5会場 | The 35th Live Demonstration in KOKURA iPS フォーラム「ここまできた iPS 細胞の臨床応用」 〈共催: The 35th Live Demonstration in KOKURA 実行委員会、小倉医師会〉 演題 1 「iPS 細胞の循環器領域での臨床応用に向けた研究」 京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門 吉田 善紀 演題 2 「iPS 細胞を用いた糖尿病に対する再生医療の開発に向けて」 京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門 長船 健二 《取得単位数…2.0、カリキュラムコート'(CC) …42 (0.5 単位)・44 (0.5 単位)・76 (0.5 単位)・82 (0.5 単位) ≫ |
| | 5.17(木) | <u></u> ホテルクラウンパレス小倉 | |
| | 5.24(木)19時 | 国立病院機構小倉医療センター 地域医療研修センター | 小倉医師会学校医会講演会 〈共催:小倉医師会、小倉医師会学校医会〉 演題 「電子メディアの子どもへの影響とその対応」 国立病院機構九州医療センター 小児科医長 佐藤 和夫 《取得単位数…1.0、カリキュラムコート'(CC)…72(0.5 単位)・82(0.5 単位) 第 412 回小倉小児科医会臨床懇話会 |
| 11 +52 | | | 演題 1 「異臭を主訴に受診した 10 歳女児の 1 例」 国立病院機構小倉医療センター 小児科 綿貫 圭介 演題 2 「インフリキシマブ投与前に菌血症の診断がつき、投与を回避した、IVIG2 回不応川崎病の一例」 国立病院機構小倉医療センター 小児科 山口 賢一郎 |
| 八 幡 | 5.14(月)18時30分 | 千草ホテル 本館2階 「光琳の間」 | 第11回プレホスピタル・インホスピタルセミナー〈共催:八幡医師会、遠賀中間医師会、 北九州地域救急業務 MC 協議会〉 一般講演 座長 遠賀中間医師会 理事 瓜生 康平 1.「北九州市消防局の救急業務の取り組み~現状と課題~」 北九州市消防局警防部 救急課長 木村 信幸 2.「福岡県救急電話相談事業 (#7119) における緊急度判定プロトコルの精度検証および福岡県民の #7119 利用後の受療行動に関する調査研究」 北九州市立八幡病院 救命救急センター長 伊藤 重彦 3.「高齢社会における救急医療体制の現状と課題 (仮)」 北九州市保健福祉局 地域医療課 課長 青木 穂高 特別講演 座長 八幡医師会 会長 穴井 堅能 「東京消防庁の救急業務について~その現状と取組~」 東京消防庁救急部 副参事 内田 元高 ▼取得単位数…1.5、カリキュラムコード (CC) …12 (0.5 単位)・13 (0.5 単位)・80 (0.5 単位) ≫ |
| | 5.16(水) 19時 | 千草ホテル 本館2階 「光琳の間」 | 八幡臨床外科医会・八幡内科医会合同例会 〈共催:八幡臨床外科医会、八幡内科医会、八幡医師会、第一三共㈱〉情報提供:経口 Fxa 阻害剤『リクシアナ』(19 時~)特別講演(19 時 10 分~) 座長 末次医院 院長 末次 文祥「日常診療における心電図の見かた」 心臓血管研究所 所長 山下 武志 ≪取得単位数…1.0、カリキュラムコード (CC)…33 (0.5 単位)・43 (0.5 単位)≫ |
| | 5.31(木) 18時50分 | 八幡医師会館 3階 情報処理室 | 第 10 回ほばしら内科カンファレンス〈共催:ほばしら内科カンファレンス、八幡内科医会、八幡医師会、 |
| | | | アステラス製薬㈱〉 製品紹介(18 時 50 分~) 症例検討(19 時~) 司会 北九州市立八幡病院 消化器内科 川口 浩太郎 1.「稀な細菌感染と質量分析」 北九州市立八幡病院 呼吸器内科 星野 鉄兵 2.「視神経脊髄炎について」 北九州市立八幡病院 神経内科 末永 章人 特別講演(19 時 50 分~) 司会 益田内科クリニック 益田 勝敏 「選択的 PPAR α モジュレーターによる高トリグリセライド血症治療」 北九州市立八幡病院 副院長 太崎 博美 |
| | | ※会費 500円 | ≪取得単位数…1.5、カリキュラムコート′(CC)…8(0.5 単位)・63(0.5 単位)・75(0.5 単位)≫ |

| | | | 10.5 |
|-----|--|-------------------------|---|
| 区別 | 日 時 | 場所 | 講演内容 |
| 若松 | 5.18(金) 19時 | 若松区医師会館 大ホール | 平成 30 年度第 1 回若松区医師会研修会〈共催: 若松区医師会、持田製薬㈱〉製品紹介: 胆汁酸トランスポーター阻害剤『グーフィス錠 5 mg』について (18 時 45 分~)講演 1 (19 時~) 「特定健診・特定保健指導について (仮)」講演 2 (20 時~) 「ガイドラインに基づく便秘の診断と治療」 北九州市立医療センター 消化器内科 主任部長 秋穂 裕唯≪取得単位数…2.0、カリキュラムコード (CC) …13 (0.5 単位)・53 (0.5 単位)・54 (0.5 単位)・82 (0.5 単位)≫ |
| 産医大 | 5.15(火) 18時30分 <追加> | 産業医科大学 2 号館 2208 講義室 | 第 475 回内科合同クリニカルカンファレンス〈担当:神経内科、心療内科〉 テーマ:てんかん重積について ≪取得単位数···1.5、カリキュラムコード(CC) ···35 (1.5 単位) ≫ |
| その他 | 5.12(土) 15時 | TKP 小倉シティセンター 6 階 | 日本医師会生涯教育講座〈共催:県内科医会、県内科医会北九州ブロック、武田薬品工業㈱〉 演題 1 「包括的アプローチで高血圧を克服する~レベル・リズム・変動へ~」 遠賀中間医師会おんが病院 循環器内科部長 吉田 哲郎 演題 2 「患者さんと結ぶ治療同盟~限られた時間でも、夢や希望は詰め込める~」 宮川内科小児科医院 院長 宮川 政昭 《取得単位数…3.0、カリキュラムコート'(CC)…4(0.5 単位)・10(0.5 単位)・12(0.5 単位)・73(0.5 単位)・74(0.5 単位)・82(0.5 単位)》 |
| | 5.22(火) 19時 | パークサイドビル 9階 | 第 579 回北九州糖尿病研究会〈共催:北九州糖尿病研究会、㈱三和化学研究所〉 情報提供:選択的 DPP-4 阻害剤『スイニー錠』 症例発表 司会 北九州市立医療センター 足立 雅広 「 未 定 」(2 題予定) |

カリキュラムコード(略称CC)

| | | | | 1 | |
|----|-------------------|----|-------------|----|------------------|
| 1 | 医師のプロフェッショナリズム | 29 | 認知能の障害 | 57 | 外傷 |
| 2 | 医療倫理:臨床倫理 | 30 | 頭痛 | 58 | 褥瘡 |
| 3 | 医療倫理:研究倫理・生命倫理 | 31 | めまい | 59 | 背部痛 |
| 4 | 医師-患者関係とコミュニケーション | 32 | 意識障害 | 60 | 腰痛 |
| 5 | 心理社会的アプローチ | 33 | 失神 | 61 | 関節痛 |
| 6 | 医療制度と法律 | 34 | 言語障害 | 62 | 歩行障害 |
| 7 | 医療の質と安全 | 35 | けいれん発作 | 63 | 四肢のしびれ |
| 8 | 感染対策 | 36 | 視力障害、視野狭窄 | 64 | 肉眼的血尿 |
| 9 | 医療情報 | 37 | 目の充血 | 65 | 排尿障害(尿失禁·排尿困難) |
| 10 | チーム医療 | 38 | 聴覚障害 | 66 | 乏尿•尿閉 |
| 11 | 予防と保健 | 39 | 鼻漏•鼻閉 | 67 | 多尿 |
| 12 | 地域医療 | 40 | 鼻出血 | 68 | 精神科領域の救急 |
| 13 | 医療・介護・福祉の連携 | 41 | 嗄声 | 69 | 不安 |
| 14 | 災害医療 | 42 | 胸痛 | 70 | 気分の障害(うつ) |
| 15 | 臨床問題解決のプロセス | 43 | 動悸 | 71 | 流・早産および満期産 |
| 16 | ショック | 44 | 心肺停止 | 72 | 成長・発達の障害 |
| 17 | 急性中毒 | 45 | 呼吸困難 | 73 | 慢性疾患・複合疾患の管理 |
| 18 | 全身倦怠感 | 46 | 咳・痰 | 74 | 高血圧症 |
| 19 | 身体機能の低下 | 47 | 誤嚥 | 75 | 脂質異常症 |
| 20 | 不眠 | 48 | 誤飲 | 76 | 糖尿病 |
| 21 | 食欲不振 | 49 | 嚥下困難 | 77 | 骨粗鬆症 |
| 22 | 体重減少・るい痩 | 50 | 吐血·下血 | 78 | 脳血管障害後遺症 |
| 23 | 体重増加・肥満 | 51 | 嘔気·嘔吐 | 79 | 気管支喘息 |
| 24 | 浮腫 | 52 | 胸やけ | 80 | 在宅医療 |
| 25 | リンパ節腫張 | 53 | 腹痛 | 81 | 終末期のケア |
| 26 | 発疹 | 54 | 便通異常(下痢、便秘) | 82 | 生活習慣 |
| 27 | 黄疸 | 55 | 肛門·会陰部痛 | 83 | 相補・代替医療(漢方医療を含む) |
| 28 | 発熱 | 56 | 熱傷 | 0 | その他 |